

第14回 日本視機能看護学会会員情報交換会

【テーマ】

硝子体手術後の腹臥位における体位の工夫と指導方法について



【主旨】

硝子体術後における腹臥位の保持は、治療効果を高めるためにも重要であり、まずは腹臥位の必要性についての患者理解に努めていく事が必要です。

更に、長期的に腹臥位が必要となる患者については、患者理解のみでは継続的な腹臥位の保持には限界があり、各施設で患者の苦痛要因を調査しながら様々な安楽物品の工夫について考案し、患者の腹臥位による苦痛の緩和に努めていく事が看護師の重要な役割となっています。これまで視機能看護学会でも多くの研究発表がありましたが、発表後に各施設で情報交換を行っている姿を見る機会がありました。

そこで、今回は各施設の説明の工夫と、腹臥位の苦痛の緩和のための体位の工夫の具体的な方法を共有し更なる改善方法について共有したいと考え、今回の情報交換会を企画しました。この内容は会員アンケートでも希望の多かったテーマであり、可能であれば使用している説明ツールや安楽物品について現物もしくはパワーポイントなどを用いてご紹介いただけると幸いです。多くの施設の方の参加をお待ちいたしております。

【日時】

2023年2月25日(土) 14:00~15:15

【参加対象】

日本視機能看護学会会員(施設会員・個人会員)

【参加費】

無料

【募集人数】

10名(申込〆切2月17日)

【参加申し込み方法】

参加ご希望の方は、以下のURLより申し込みをお願いします。

<https://forms.gle/wgRXrFykJan94eUB6>

【方法】

Zoom を活用したオンライン方式で行います。

- 1) 参加者の方にはメールで返信いたします。
- 2) 後日 Zoom ミーティングの招待をメールでお送りします。
- 3) 後日、意見交換会参加後アンケートにもご協力お願いします。

※Zoom の利用方法がわからない場合は、事前にメール shikinoukouhou@gmail.com にてお問い合わせください。

2023 年 1 月 20 日

日本視機能看護学会